



平成 23 年 5 月 12 日 木曜日

奈良県感染症発生動向調査還元情報（週報）

奈良県感染症情報センター
（奈良県保健環境研究センター内）

Nara IDSC



今週の概要

■ 今週の感染症情報

■ 保健環境研究センター5月だより～定点把握対象疾患の話：手足口病について～



（調査週） 平成 23 年 第 17 週 4 月 25 日（月）～ 5 月 1 日（日）

奈良県および二次医療圏別発生状況（奈良県上位 5 疾患）（5 週間からの動向）

順位	疾患	定点当たり	奈良県	北 部	中 部	南 部
1	感染性胃腸炎	8.51	→	→	→	→
2	インフルエンザ	6.62	→	→	→	→
3	水 痘	1.26	→	→	→	→
4	A 群溶連菌咽頭炎	1.09	→	→	→～↑	→～↓
5	伝染性紅斑	0.69	→	→	→～↓	↓

全県の動きと目立って異なる推移（定点当りの変化程度で実数ではない）を太い矢印で示す。

県北部地区概況 報告数は 356 例で、前週報告の 342 例からほぼ横ばい。上位 5 疾患は、①感染性胃腸炎、②インフルエンザ、③伝染性紅斑、④水痘、⑤突発性発疹の順。インフルエンザの報告数（175 例）は、再び増加。突発性発疹の報告数（10 例）は、微増。伝染性紅斑の報告数（19 例）は、ほぼ横ばい。水痘の報告数（18 例）は、ほぼ半減。感染性胃腸炎の報告数（119 例）は、微減。なお、インフルエンザの定点報告の内訳は、奈良市 HC 管内 68 例、郡山 HC 管内 107 例で、共に増加。郡山 HC 管内基幹定点から、無菌性髄膜炎が 1 例（5～9 歳児）報告された。奈良市 HC および郡山 HC 両管内眼科定点からの報告はなかった。（村井 記）

県中部地区概況 報告数は、379 例から 376 例と横ばいであった。上位の 5 疾患（16 週→17 週）は、①感染性胃腸炎（106 例→137 例）、②インフルエンザ（211 例→162 例）、③水痘（11 例→24 例）、④A 群溶連菌咽頭炎（20 例→23 例）、⑤咽頭結膜熱（7 例→12 例）であった。インフルエンザは 16 週より減少し 2 位となり、感染性胃腸炎が 16 週より増加して再び 1 位となった。眼科定点からは、流行性角結膜炎 1 例の報告があった。基幹定点からの報告はなかった。（徳田 記）

県南部地区概況 報告数（第 16 週→第 17 週）は 77 例→79 例と推移。報告のあった疾患は①感染性胃腸炎（40 例→42 例）、②インフルエンザ（19 例→27 例）、③A 群溶連菌咽頭炎（11 例→7 例）、④水痘（4 例→2 例）、⑤ヘルパンギーナ（0 例→1 例）。（柳生 記）

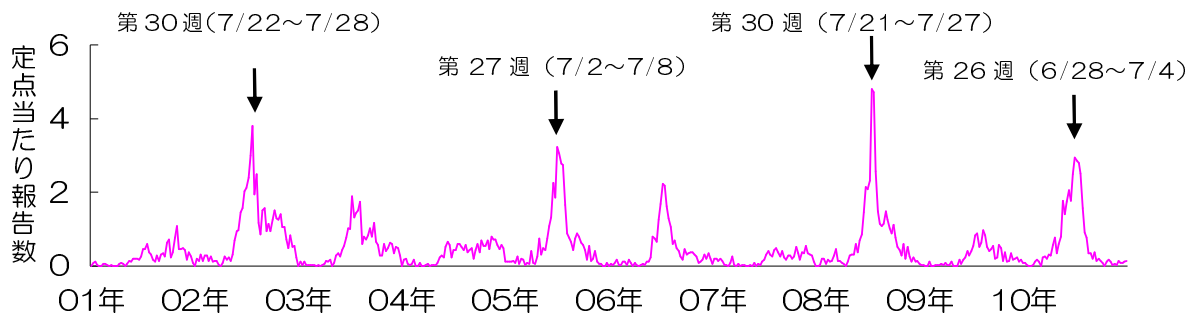
【保健環境研究センター5月だより ～定点把握対象疾患の話：手足口病について～】

手足口病は、主に乳幼児・小児に見られる疾患で、手のひら、足の裏、口の中の水疱性の発疹（水ぶくれのような発疹）を伴う軽いかぜ様の症状を示す主に夏季に流行する急性ウイルス感染症です（図）。一般に一週間程度で治癒し後遺症もありませんが、ごく稀に急性髄膜炎を併発することがあります。

手足口病は感染症法により「五類定点把握対象疾患」に定められており、県内35カ所（全国約3,000カ所）の小児科定点医療機関から毎週報告されています。

手足口病の原因となるウイルスは、コクサッキーウイルスA16やエンテロウイルス71などエンテロウイルス属の複数のウイルスがあり、原因となるウイルスの比率はシーズンごとに変化します。当センターでは、病原体定点医療機関から提供された検体についてウイルス分離、遺伝子検査を行っており、これまでの調査結果から、昨年県内で流行した手足口病の主因ウイルスはエンテロウイルス71であったことを確認しています（表）。

手足口病は、患者の飛沫、接触等により人から人へと経口感染します。治療は発熱や口内の発疹の痛み等に対する対症療法が中心となります。予防には手洗いやうがいの励行、タオル等の共用をしないことといった一般的な注意が必要です。



図．奈良県における定点当たり報告数の推移（2001-2010） 県感染症情報センター提供資料より作成

表．奈良県で手足口病患者検体から検出されたエンテロウイルス（2001-2010）

ウイルス	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
CA 2						1				
CA 4		1		2						1
CA 6	5		1		7					
CA 10			3							
CA 16	2	14	4		7			10		
CB 2		1								
CB 3		1								
CB 5				1						
E 13		1								
EV 71			3	1		5			1	13

CA：コクサッキーウイルスA群、CB：コクサッキーウイルスB群

E：エコーウイルス、EV71：エンテロウイルス71

（ウイルスチーム 米田 記）